

# 立山町立新瀬戸公民館

## ◆事業の目的

幼児から中学生を対象に、公民館による子供たちの身近なふるさと学習や自然体験を推進する。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
8月 4日 (土)	親子で自然とのふれあい体験	岩室の滝	31名
9月 9日 (日)	紙芝居づくりに挑戦	千垣公民館	70名
11月 8日 (木)	池田浄瑠璃に挑戦	竜ヶ浜荘	73名

## ◆事業の様子

### ☆ 親子で自然とのふれあい体験 (岩室の滝へ行こう！)

8月4日の「親子で自然とのふれあい体験」の日は晴天で、多数の子供たちが参加した。谷口公民館で開会式と炎天下での歩行の注意を行った後、谷口公民館から岩室の滝まで6kmを全員完歩した。それから岩室の滝周辺で昼食をとり、休憩後、公民館まで戻った。往復12kmを無事完歩し、楽しんだ一日だった。



### ☆ 紙芝居づくりに挑戦

4月より製作した「くもの糸」の紙芝居を、9月9日千垣地区の千垣公民館にて、子供や住民に発表した。久しぶりの紙芝居の発表に、千垣地区の子供や住民はとても喜んで拍手喝采でした。



### ☆ 池田浄瑠璃に挑戦

新瀬戸地区の池田に伝わる池田浄瑠璃を、新瀬戸小学校の5年生、6年生7名が施設の訪問に演じるために5月より練習を続けてきた。その成果を11月8日に老人介護施設「竜ヶ浜荘」にて発表した。施設の人、新瀬戸地区、立山町内の人が公演を楽しんだ。



## ◆事業の成果と課題

親子で自然とのふれあい体験 (岩室の滝にいこう！) では、自然体験を子供たちに感じさせることができた。紙芝居づくりに挑戦では、児童、幼児、高齢者がふるさとのよさを紙芝居にして知らせることができ、池田浄瑠璃に挑戦では、小学生自身が地元で伝えている池田浄瑠璃を体験し、伝承に携わることができた。それぞれ大きい成果があったと思われる。ただ中学生が部活などの関係で参加できなかったことがあること、幼児と小学生の減少による今後の参加者の減少が予想されることが大きな問題である。